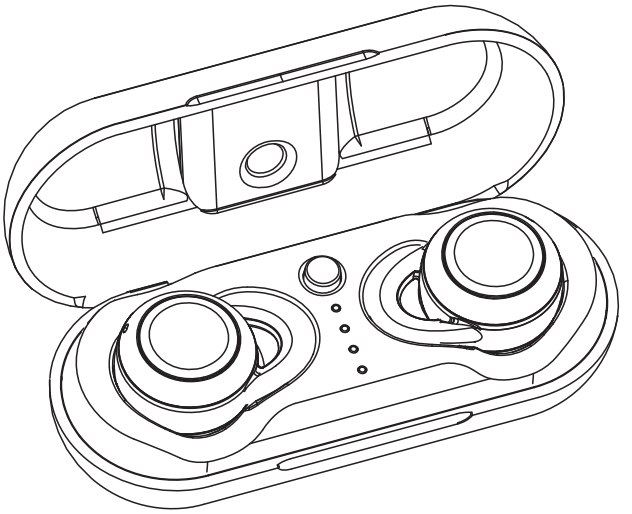
3E

BARRETT

True Wireless Earphone
Water Proof Design IPX7

取扱説明書
(3E-BEA7)



この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。製品のご使用の前に、この取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

ー　目　次　ー

1. 安全上のご注意
2. 製品構成
3. 本製品の解説と特徴
4. インジケーターステータス
5. 本製品の使用準備
6. 設定手順
7. 音楽再生機能
8. 通話機能
9. 音声アシスタント機能
10. デバイス情報の削除
11. 充電（イヤホン・クレードル）
12. 片耳ずつでのご使用
13. トラブルシューティング
14. 製品仕様
15. 修理・保証の流れ
16. 製品に関するお問い合わせ
17. 保証書

1. 安全上のご注意

人への危害、安全上の損害を防止するため必ずお守りいただくことを説明しています。

＜警告＞

この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険がある内容です。

●**対応以外のUSBケーブルを使わない**
電池の液漏れ過熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因となります。

●**分解や改造をしない**
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因となります。

●**煙が出る場合、異常なにおいや音がする場合は、すぐに使用をやめる**
煙が出なくなるのを確認して、販売店またはサポートダイヤルに修理を依頼してください。

●**水道の蛇口付近や風呂場などのぬれている場所、水気の多い場所では使用しない**
火災・感電の原因となります。

●**本機の内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、サポートダイヤルに点検を依頼する**
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

●**直射日光が当たる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機の傍など）に設置しない**
本体の外装や内部回路に悪影響が生じ、火災の原因になることがあります。

●**音が歪んだ状態で長時間使用しない**
本体が発熱し、火災の原因になる場合があります。

●**航空機の中で使用する時は、航空会社の指示に従う**
航空機の計器などの誤作動の原因となる恐れがあります。
ご使用の前に航空会社へご確認ください。

＜注意＞

この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある内容です。

●不安定な場所や振動する場所に設置しない
本機が落下して、破損や怪我の原因になります。

●本機を叩いたり、蹴ったり、踏んだりしない
破損やけがの原因になります。特に小さいお子様にはご注意ください。

●濡れた手で本機に触れない
感電や故障の原因になります。

●薬物などを使用しない
ベンジン、シンナー、合成洗剤、接点復活剤などを使用すると、外装が痛んだり、部品が溶解することがあります。

●強い電波を発する機器、他のBluetooth機器へ近づけて使用しない
通信速度が極端に低下したり、音楽や音声が途切れる場合があります。

●音量を上げすぎて使用しない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与える場合があります。

●運転中の操作はしない
自転車や自動車などの運転中の操作は思わぬ事故を引き起こす危険があります。

＜内蔵電池についてのご注意＞

本製品はリチウムポリマーバッテリーを使用しています。製品の漏液、誤った取り扱い、廃棄などは、予期せぬ怪我、発火の原因となりますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

●液が漏れた時
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離し、乾いた布などでよく拭いてください。

●**液が目に入った時**
失明や、怪我、皮膚の炎症の原因となります。目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けてください。

●**液が体や衣服に付いた時**
怪我、皮膚の炎症の原因となります。すぐに水道水などのきれいな水で、十分に洗い流してください。

●**火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中に放置しないでください。**

●**本機の使用中や保管時に発熱したり、異臭を発したり変色、変形、その他今までと異なる状態となった場合は、直ちに使用を中止してください。**

●**電子レンジや高圧容器に入れないでください。**

●**水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。**

●**強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。**

●**所定の充電時間を越えても充電が終わらない場合は、直ちに充電をやめてください。**

●**本書で指定している方法以外で充電しないでください。**

＜Bluetoothに関するご注意＞

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。変調方式としてFHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される与干渉距離は約10mです。この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、及び特定小電力（免許を要しない無線局）が運用されています。また、この周波数の電波は、一般家庭でも様々な機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、他の機器にノイズが発生したり、送信/受信ができなくなることがあります。その場合は、本機を他の製品から離してご使用ください。

●2.4GHzを利用する無線LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ

●ラジオ、テレビ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子の近く

【注意】

●本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

●本機は全てのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。お客様の接続機器に関するエラーや、不具合については一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

【安全にお使い頂くために】

●高精度な制御や、微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しないでください。電子機器が誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

●航空機内や病院など、使用を制限された場所では電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。ご使用の前に各航空会社、医療機関、販売業者へご確認ください。

＜例＞
補聴器、ペースメーカー、火災報知機、その他自動盛業機器など

【電波法に基づく認証について】

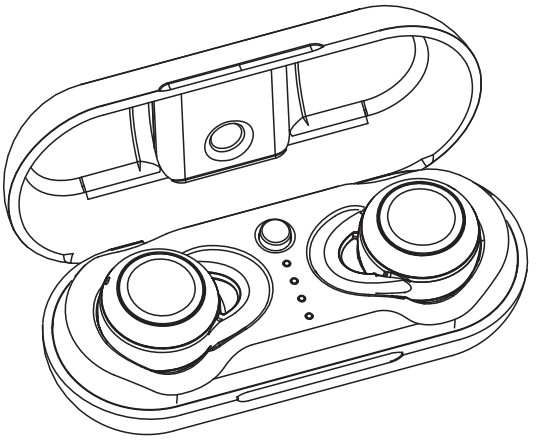
●本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。したがって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

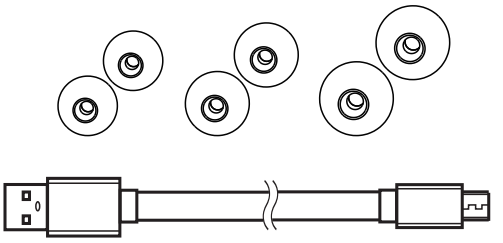
1.本機を分解/改造すること
2.本製品の裏面に印字してある認証マーク及び認証番号を変更すること

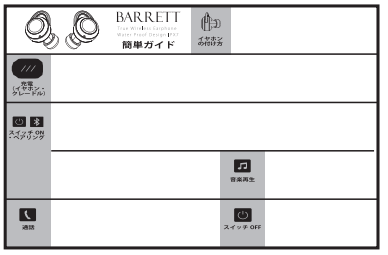
- Bluetoothワードマーク及びロゴはBluetooth SIG.incが所有する登録商標であり、株式会社スリーイーホールディングスは、これら商標を使用する許可を受けています。
- iPod、iPad、iPhoneは米国及びその他の国々で登録されたApple incの商標です。
- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- 本説明書では®及びTM表記を省略しています。

2. 製品構成

3E Barrett Bluetooth Earphone	1 対
クレードル（充電電池内蔵）	1 台
イヤーピース（S、M、L）	各 2 個
イヤーフック（S、M）	各 2 個
充電用 Micro USB ケーブル	1 本
簡単ガイド	1 部
取扱説明書・保証書	1 部



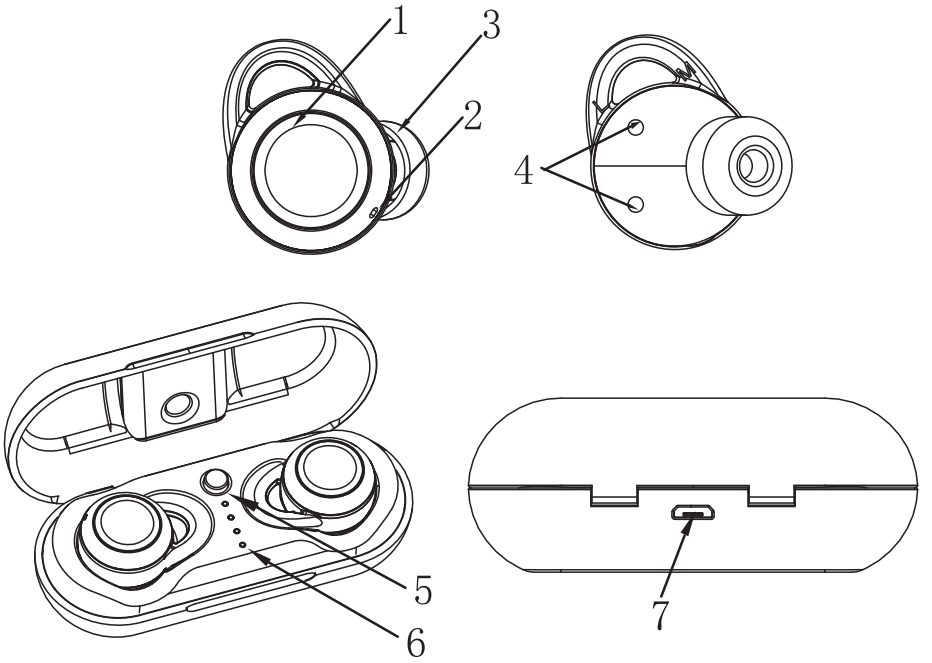




3. 本製品の解説と特徴

＜1.各部名称＞

1. マルチファンクションボタン（MFB）
2. イヤホンインジケーター / マイク
3. スピーカー
4. 充電端子
5. クレードル充電スイッチ
6. クレードルインジケーター
7. 充電用 Micro USB ポート



＜2.特徴＞

1.Bluetooth5.0 に加え、人工衛星に使われる LDS アンテナを採用することで、安定した接続を実現しました。

2.IPX7 の防水仕様により、スポーツ、アウトドアなどシーンを選ばずに安心してお使い頂けます。

3. オートペアリング機能搭載、イヤホンをクレードルから取り出すだけで簡単にペアリングできます。

4. 左右のイヤホンはそれぞれ別のデバイスに接続でき、片耳使用での音楽再生をお楽しみいただけます。また簡単操作で通話にも対応しております。

5. 専用のクレードルでの充電を使用すれば最大約 9 時間お使いいただけます。

※：使用環境により異なります。

4. インジケーターステータス

インジケーターステータス		
No	イヤホン	状態（イヤホンインジケーター）
1	電源 ON	短い間隔で 3 回青色に点滅します。 「Power on, connected.」 「Right channel, left channel.」 の音声が流れます。
2	ペアリングモード	短い間隔で赤色・青色に交互に 点滅します。 「Paring.」の音声が流れます。
3	ペアリング完了	長い間隔で青色に点滅します。 「Paring successful, second device connected.」の音声が 流れます。
4	電源 OFF	短い間隔で 4 回赤色に点滅します。
5	音楽再生	長い間隔で青色に点滅します。
6	着信	短い間隔で青色に点滅します。
7	電池残量少	長い間隔で赤色に点滅します。 「Low battery, Please charge.」の 音声が流れます。
8	充電時	赤色に点灯します。
9	充電完了	消灯します。
10	デバイス情報の削除	短い間隔で 2 回点滅します。

インジケーターステータス		
No	クレードル	状態（クレードルインジケーター）
1	電池残量 充電状況の確認	クレードルのフタを開けると、クレードル充電スイッチに向かってインジケーターが 1 つずつ点滅します。 次にインジケーターが点灯し、1 つのインジケーターの点灯が、25%の電池残量を表します。 点灯から約 5 秒後にインジケーターは消灯します。
2	充電時	青色に点滅します。
3	充電完了	4 つのインジケーターがすべて点灯します。

5. 本製品の使用準備

Bluetooth 接続でお使いになる前に充電をしてください。

1. イヤホンをクレードルにはめこんだ後、充電用 MicroUSB ポートに付属の USB ケーブルを差し込みます。
2. USB ケーブルの反対側を充電が可能な USB ポート又は充電アダプターにつなぎます。
   （充電アダプターは、別途ご用意ください。）
3. クレードルインジケーターが青色に点滅すると、クレードルとイヤホン両方の充電が開始されます。
4. クレードルインジケーターが 4 つすべて点灯すると、クレードルの充電完了となります。
5. 充電が完了しましたら、USB ケーブルをはずしてください。

・イヤホン・クレードルのそれぞれの充電については、10. 充電（イヤホン・クレードル）をご参照ください。
・約 2 時間で充電が完了します。（電池残量が少量の状態からフル充電になるまで）
・長期間本機をご使用されない場合や、電池残量が少ない場合に、インジケーターの表示が遅れるなどの症状が出ることがあります。その場合には、付属のケーブルをご使用の上充電をしてください。
・長期間ご使用にならない場合は、クレードル充電スイッチを OFF にして保管してください。

注意！！
※：充電には付属の USB ケーブルのみをお使いください。他のケーブル又は充電器での充電は保証しておりません。また危険ですので絶対に使用しないでください。
※：充電の際は、正常な電圧において行ってください。
※：故障の原因となりますので、本製品を火の中に入れたり、水で濡らしたりしないでください。

6. 設定手順

【Bluetooth接続を行う】

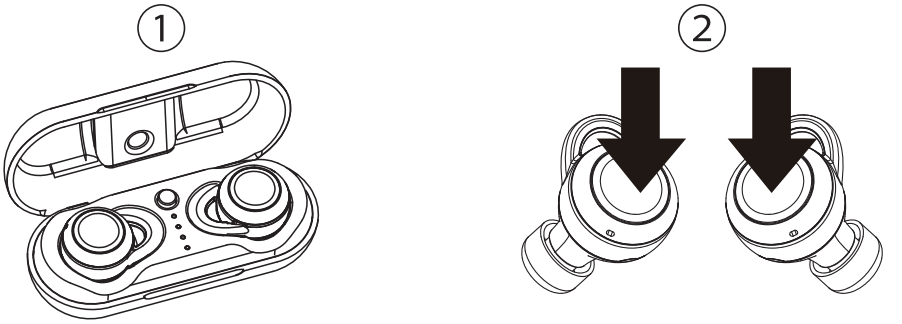
本製品を Bluetooth 接続で初めてお使いになる時は、ペアリング（接続の認証）を行なう必要があります。ペアリングは二つの機器間での固有の接続です。一度ペアリングをしたら、同一の機器間では再びペアリングをする必要はなく、イヤホンをクレードルから取り出し本機の電源を ON にするだけで、自動的にペアリングされます。

1. 左右のイヤホンをクレードルから取り出すと、イヤホンインジケーターが 3 回青色に点滅し、「Power on, connected.」「Right channel, left channel.」の音声が流れ、イヤホン同士のペアリングが完了します。（MFB を約 2 秒間長押しすることでもイヤホンの ON/OFF ができます。）
2. 上記に続けて「Paring.」の音声が流れ、右イヤホンのイヤホンインジケーターが短い間隔で赤色・青色に交互に点滅するとペアリングモードとなります。（本機とデバイスのペアリングは、1m の範囲内で行ってください。）
3. ご使用のデバイス上に表示される Bluetooth 接続画面において、接続可能なデバイスを自動で検出しますので、デバイス上で “3E-BEA7” を選択してください。
4. Bluetooth 接続が完了すると、「Paring successful, second device connected.」の音声が流れます。（ペアリングが完了すると、イヤホンインジケーターは長い間隔で青色に点滅します。）

※：音楽や通話が途切れる・片耳からしか聞こえないといった状態の場合は、イヤホン及びデバイスのスイッチを OFF にして、再度手順 1 から設定し直してください。
※：iPhone で Bluetooth 接続した場合、本体のバッテリー残量が iPhone 上に表示されます。
※：お使いのデバイスによっては、上記方法と異なる場合がございます。その場合は、各デバイスの説明書をよくお読みの上設定してください。
※：ペアリングモード後、約 5 ～ 10 分を超えて Bluetooth 接続がされない場合は、イヤホンの電源が自動的に OFF となる場合がございます。

＜イヤホンのスイッチをOFFにする＞

以下いずれかの方法により、イヤホンの電源を OFF にすることができます。



①イヤホンをクレードルにはめ込み、充電スイッチを押し込みます。※
②左右のイヤホンの MFB を長押しします。

※：充電スイッチが押されていない場合、イヤホンの電源は OFF となりません。

7. 音楽再生機能

No	機能	操作方法
1	再生	一時停止中に、左右どちらかの MFB を 1 回押します。
2	一時停止	音楽再生中に、右イヤホンの MFB を 2 回押します。
3	音量 +	通話もしくは音楽再生中に、右イヤホンの MFB を 1 回押します。※1
4	音量 -	通話もしくは音楽再生中に、左イヤホンの MFB を 1 回押します。※1
5	曲送り	音楽再生中に、右イヤホンの MFB を約 3 秒間長押しします。 発信音が 2 回流れます。
6	曲戻し	音楽再生中に、左イヤホンの MFB を約 3 秒間長押しします。 発信音が 2 回流れます。※2

※：予め本機とデバイスを Bluetooth 接続している状態に限ります。
※1：MFB を 1 回押す毎に音量が調整され、最大 / 最小になると発信音が流れます。
※2：お使いの機種によっては、前の曲が再生されない場合があります。

8. 通話機能

No	機能	操作方法
1	着信応答	着信中に、左右いずれかの MFB を 1 回押します。
2	現在の通話を終了し、掛かってきた電話に出る	通話中に、右イヤホンの MFB を約 2 秒間長押しします。
3	現在の通話を保留し、掛かってきた電話に出る	通話中に、右イヤホンの MFB を 1 回押します。※1
4	電話を切る	通話中に、左右いずれかの MFB を約 2 秒間長押しします。
5	着信拒否	着信中に、左右いずれかの MFB を約 2 秒間長押しします。

※1：MFB を 1 回押す毎に、通話先を切替できます。なお、通話中と保留中の電話を終了する場合は、通話中に MFB を約 2 秒間長押しすることで現在の通話を終了し、さらにもう一度 MFB を約 2 秒間長押しすると、保留中の通話も終了します。（MFB はすべて右イヤホンを使用します。）

9. 音声アシスタント機能

No	機能	操作方法
1	音声アシスタントの起動	音声アシスタントを起動していない状態で、左イヤホンの MFB を 2 回押します。
2	音声アシスタントの終了	音声アシスタントを起動後、左イヤホンの MFB を 2 回押します。

※：こちらの機能はご使用のデバイスが、音声アシスタント機能に対応している場合のみお使い頂けます。

注意！！
※：お使いのデバイスによっては、7. 音楽再生機能～ 9. 音声アシスタント機能の一部をお使い頂けない場合もございますので、予めご了承ください。

10.デバイス情報の削除

イヤホンに記憶されているデバイス情報は、以下の手順により削除することができます。

1. 左右のイヤホンをクレードルから取り出し、電源が ON になっている場合は両方の MFB を長押しして電源を OFF にします。
2. イヤホンの電源が OFF の状態で、もう一度両方の MFB を約 10 間長押しします。
3. 発信音が 3 回流れ、記憶されているデバイス情報が削除されます。（イヤホンインジケーターが 2 回点滅します。）

※：発信音が小さく聞こえにくい場合がありますので、ご注意ください。

11.充電（イヤホン・クレードル）

＜イヤホン＞

1. 左右それぞれのイヤホンをクレードルにはめこみ、クレードル充電スイッチを押し込むと、イヤホンへの充電が開始されます。
2. 充電中はイヤホンインジケーターが赤色に点灯します。充電が完了するとインジケーターが消灯します。（電池残量が少量の状態からフル充電になるまで、約 1.5 時間で充電が完了します）

＜クレードル＞

1. イヤホンをクレードルにはめこんだ後、充電用 MicroUSB ポートに付属の USB ケーブルを差し込みます。
2. USB ケーブルの反対側を充電が可能な USB ポート又は充電アダプターにつなぎます。（充電アダプターは、別途ご用意ください。）
3. クレードルインジケーターが青色に点滅すると、クレードルとイヤホン両方の充電が開始されます。
4. クレードルインジケーターが 4 つすべて点灯すると、クレードルの充電完了となります。
5. 充電が完了しましたら、USB ケーブルをはずしてください。（電池残量が少量の状態からフル充電になるまで、約 2 時間で充電が完了します）

・電池残量 / 充電状況の確認については、4. インジケーターステータスをご参照ください。

注意！！
※：イヤホンをクレードルに入れた状態で、クレードル充電スイッチを下へ押し込むことで、はじめてイヤホンへの充電が開始され、また電源も OFF となります。
※：クレードルの充電残量が少ない場合、イヤホンをクレードルに入れても電源が OFF にならない場合や、クレードルインジケーターが点かない場合がありますので、イヤホンをクレードルに入れて充電してください。

12. 片耳ずつでのご使用

本機は左右のイヤホンを別々のデバイスに接続してご使用いただくことも可能です。

1.「6. 設定手順」をご参照の上、左右のイヤホンと接続先デバイスとのペアリングを完了してください。
2. クレードルに左右のイヤホンを戻し、イヤホンの電源を OFF にしてください。
3. 左右いずれかのイヤホンを取り出し、再度イヤホンの電源を ON にします。
4. イヤホンインジケーターが短い間隔で赤色・青色に交互に点滅し、数秒後に自動的にデバイスとペアリングされます。
（本機とデバイスのペアリングは、1m の範囲内で行ってください。）

※：上記 4 のステップの後に、もう片方のイヤホンの電源を ON にすると、自動的に左右のイヤホンがペアリングされます。

13. トラブルシューティング

（A）イヤホンの電源が入らない、自動的に切れてしまう。
イヤホンの充電残量が少なくなっている可能性がありますので、イヤホンを充電してください。

（B）音が出ない
1. ペアリングされているかご確認ください。
2. デバイス側が、一時停止になっていないかご確認ください。

（C）音がゆがむ
音量が上がり過ぎている場合は、音量を下げてください。

（D）通話中にノイズが入る
場所を移動した上で、デバイスとイヤホンを近づけてください。

(E) ペアリングできない

1. 他の機器と接続していないかどうかご確認ください。
2. イヤホンと接続したいデバイスが、通信可能な範囲内にあることをご確認ください。
3. デバイス及びイヤホンをリセットし、再度ペアリングを行ってください。

(F) 充電時にイヤホンインジケーターが光らない、イヤホンをクレードルに入れてもペアリングされてしまう。

1. クレードルの充電残量が少なくなっている可能性がありますので、イヤホンをクレードルに入れ、クレードルを充電してください。
2. クレードル充電スイッチが、押し込まれているかどうかご確認ください。

14. 製品仕様

製 品 仕 様	
本体サイズ (長さ)	イヤホン：約 19.5×19.5×26mm クレードル：約 80×33×31mm
重さ	イヤホン：約 4.8g×2 クレードル：約 48.5g
Bluetooth	5.0 Class2
対応コーデック	SBC、AAC
対応プロファイル	HSP、HFP、A2DP、AVRCP
型式	ダイナミック型
ドライバー口径	φ6 ㎜
音圧感度	<100dBA
再生周波数帯域	20Hz ～ 20KHz
最大入力	5mW
インピーダンス	16Ω ± 15%
対応ビット数	16 ビット
電源	リチウムポリマーバッテリー イヤホン：45mAh×2 クレードル：460mAh
充電時間	イヤホン：約 1.5 時間 クレードル：約 2 時間
連続使用時間（音楽再生）	約 3 時間 ※1
連続使用時間（通話）	約 3 時間 ※1
連続待機時間	約 85 時間 ※1
動作可能距離	約 10m 以内

※1：使用環境により異なります。
※：電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返したり、高温の環境下での保管により、徐々に使用できる時間が短くなります。
※：お使いのデバイスによっては、設定方法が本書に記載の方法と異なる場合がございます。その場合は、各デバイスの説明書をよくお読みの上設定してください。また、デバイスにより一部の機能が使えない場合がありますので、予めご了承ください。

15. 修理・保証の流れ

＜製品の無償修理の条件＞

①無償修理の有効期間は製品を購入された日から1年間です。有効期間内に製品の故障が発生した場合は、無償で修理をいたします。

②販売後７日以内に製品の故障または品質に異常が認められた場合は、同一仕様の製品との交換または返金をさせていただきます。

③以下のような場合には、無償修理の有効期間内でも、無償修理の適用を受けることができません。有償修理となりますのでご注意ください。

・お客様が製品をご購入された後、お客様自身による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合

・お客様における使用上の誤り、不当な改造や分解または修理、もしくは、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合

・外部の衝撃により製品が傷ついたり故障した場合
・火災、地震、落雷、風水害、その他天災地変、または異常電圧などの外部的要因により故障または破損した場合
・消耗部品が自然磨耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合
・修理をご依頼する際に保証書をご提示いただけない場合
・販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合
・その他、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められた場合

④また海外、産業用途、組込ならびに指定箇所以外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

＜サポート手続き＞

①製品に異常を発見：取扱説明書に従い、正常に使用していた際に発見された故障に対して、1年間は無償でサービスを提供いたします。

②修理が可能かどうかを確認：弊社サポートセンター（0120-965-933）へ電話し、修理が可能かどうか、無償か有償かなどを確認してください。

③修理の受付：対象製品に保証書を同封し、宅配便などで送付してください。（ご送付時には宅配便など、送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断りいたします。また、購入後７日以内の不良につきましては、販売者が宅配便料金を負担、購入後７日以降の宅配便料金は送付元の負担とさせていただきます）

④修理状況のご案内：到着順に受付し、修理期間及び費用などを算定後、ご連絡いたします。

⑤修理完了：有償の場合は、お知らせした決済方法にて修理費用をお支払いいただき、入金を確認した後製品を発送いたします。

16. 製品に関するお問い合わせ

株式会社スリーイーホールディングス

〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町４番２号

ホームページ：https://product.3ec.jp/
フリーダイヤル：0120-965-933
月～金　９時～17時（土日祝日、弊社指定休日を除く）

17. 保証書

本製品は、厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理します。

<table>
<tr><td rowspan="2">お客様
ご記入欄</td><td>お名前</td><td></td></tr>
<tr><td>ご住所</td><td></td></tr>
<tr><td>品番</td><td colspan="2">3E-BEA7</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td colspan="2">ご購入日より1年間有効</td></tr>
<tr><td>ご購入日
（販売店様記入）</td><td colspan="2">年　　月　　日</td></tr>
</table>

注意事項

・この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

・販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合は、保証が適用されませんのでご注意ください。

・弊社特約店以外でのご購入品は保証外となります。

https://product.3ec.jp/